

消費生活センター情報

No.87

くらしの友より

太陽光発電システムの点検商法に注意

「事業者から『太陽光発電設備の点検が義務化された』などと言われ、太陽光発電設備の無料点検を勧められた」「無料点検を受けた後『パネルにごみがたまっているため、火災事故が起こる可能性がある』などと言われ、高額なパネル洗浄やコーティングの契約をしてしまったが、解約したい」といった相談が寄せられています。

太陽光発電設備を安全に利用するためには定期的な点検が必要ですが、点検義務の対象かどうかは設備によって異なるため、事前に確認が必要です。不明な場合は、販売店・施工店、設備メーカーに確認するようにしましょう。また、トラブルに遭わないためには、突然訪問してきた業者に安易に点検を依頼せず、複数の業者に相見積もりを取るなど、慎重に判断するようにしましょう。

消費生活センター(生活支援相談課内)

☎(582)1146 FAX(582)1138

『投票所入場整理券』および『選挙のお知らせ』の一部誤りの訂正とお詫び

守山市選挙管理委員会から送付した第27回 参議院議員通常選挙の『投票所入場整理券』および『選挙のお知らせ』の裏面に記載している期日前投票所の名称を「速野会館」と記載すべきところ、「遠野会館」と誤って記載していました。訂正してお詫びします。

なお、『投票所入場整理券』および『選挙のお知らせ』は、そのままご利用いただけます。ご迷惑をおかけしますことを深くお詫びします。

訂正内容

期日前投票所の名称

正 速野会館・公民館(水保町2236番地)

誤 遠野会館・公民館(水保町2236番地)

守山市選挙管理委員会

☎・☎(582)1111 FAX(582)0539

社協から 今月のお知らせ



ペットボトルキャップ回収ボックスに 異物を入れないでください

皆さまから集めていただいたキャップは、リサイクル素材として売却しています。市社協では、この収益を「世界の子どもにワクチンを 日本委員会(JCV)」に寄付し、途上国にワクチンを贈る運動に参加しています。異物が混ざるとリサイクルに支障をきたすため、回収ボックスに異物を投入されないようご協力をお願いします。

異物の例



乾電池



アルミキャップ

令和6年度実績
キャップ回収量: 4,284kg
↓
ワクチン数(目安): 約2,142個
※キャップ2kgでポリオワクチン1個分(JCVより)



プラスチック製品



プラスチック製品



回収ボックスは、各地区会館やすこやかセンターに設置しています。

守山市社会福祉協議会

(583)2923 FAX(582)1615

☎fukushi@moriyama-shakyo.or.jp



市社協ホームページ

ボランティア「はじめの一步講座」

「誰かの役に立ちたいな」などの思いを後押しするもので、今回は、バルーンアートを専門家から学び、地域のサロンなどの場で役立てていただくための講座です。



はじめの一步講座

日時(午後1時30分～3時30分)	内容
8月19日(火)	・バルーンアートについてのお話。実際にやってみよう(入門編) ・ボランティア活動についてのお話
8月26日(火)	・バルーンアートをやってみよう(ステップアップ編) ・楽しくボランティア活動が続けるためのヒントを学ぼう

所すこやかセンター 講習室 対市内在住 定15人

ある社会福祉士のひとこと

子どもの人権110番 ヤングケアラーへの配慮

「子どもの人権110番」強化週間(7月1日~7日)は終わりましたが、人権を守るまなざしはこれからが本番です。夏休みを迎えるこの時期、家族の世話を担う子どもたち(ヤングケアラー)への配慮がより必要になります。友達と遊んだり、部活動に参加したりする機会が減り、「家にいることが当たり前」と思われている子どもが、実は大きな責任を背負っていることもあります。周囲の大人が「最近あの子、元気がないな」と気づくことが大きな支えになります。地域の目や声かけが、子どもを孤立から救う第一歩です。子どもの人権110番☎0120(007)110は、通年で相談を受け付けています。どんな小さなことでも、お気軽にご相談ください。